

経営比較分析表（令和5年度決算）

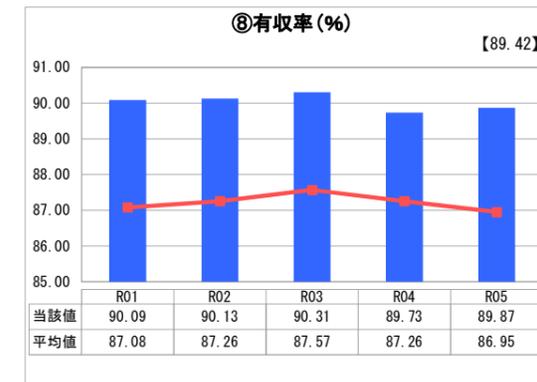
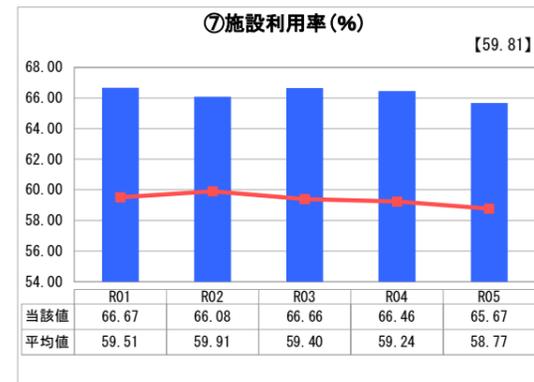
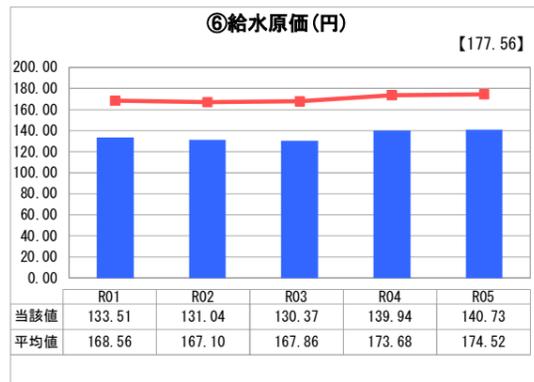
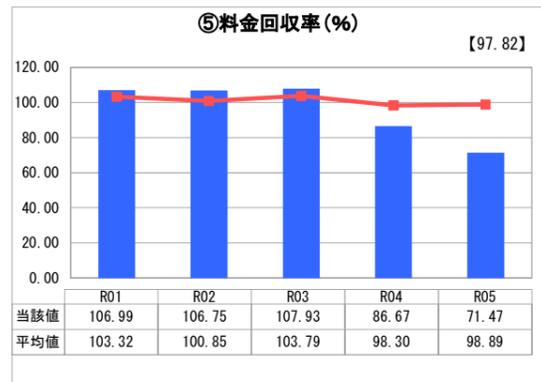
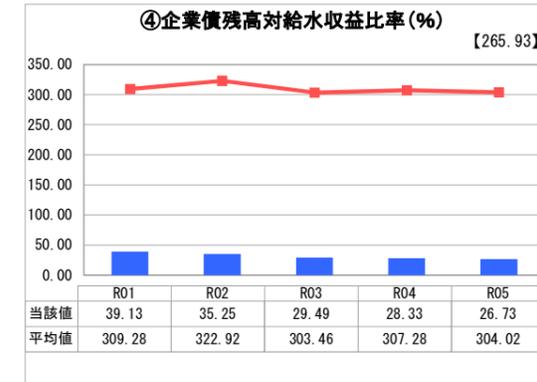
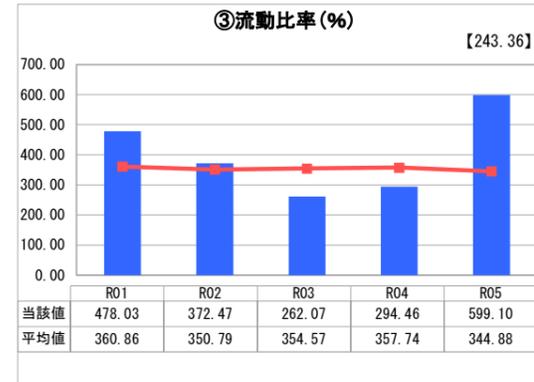
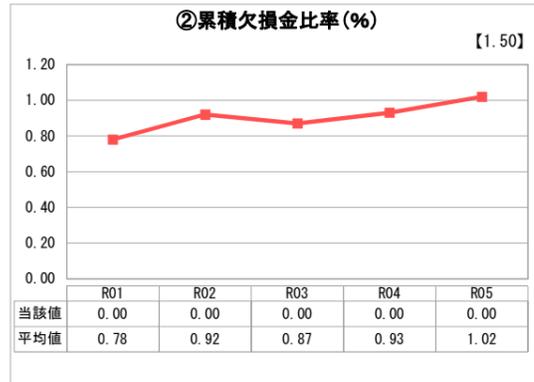
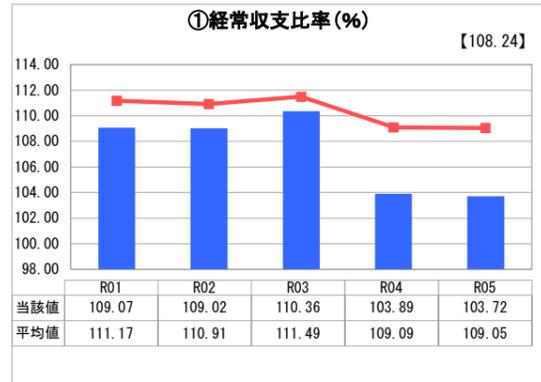
埼玉県 東松山市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	95.53	99.97	1,925	

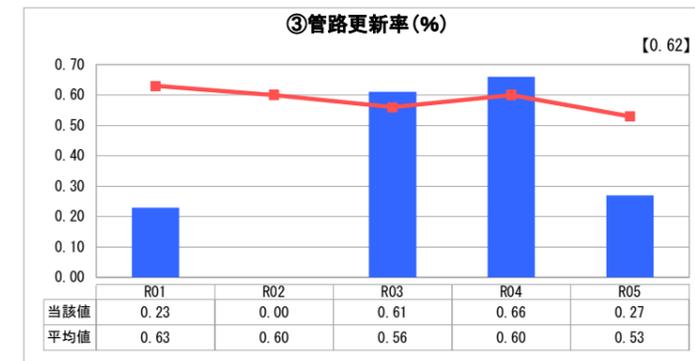
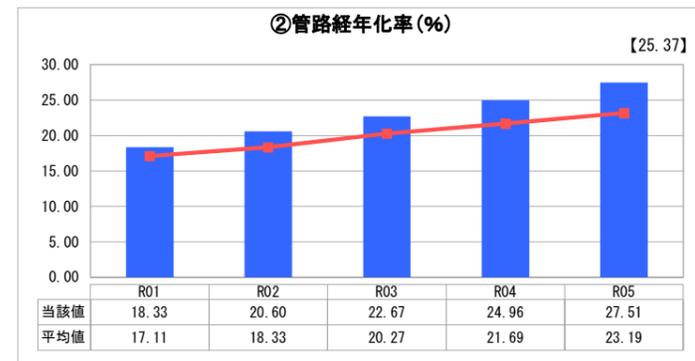
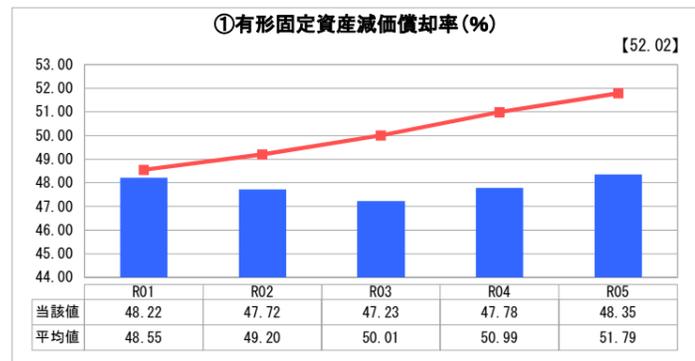
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
91,094	65.35	1,393.94
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
90,837	65.69	1,382.81

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率
100%を上回っているが、委託料や管路更新に伴う減価償却費が増加した影響により、経常収支比率は前年度と比較減少した。全体平均を下回っているため、今後も収支の動向を注視しつつ、100%を維持出来るよう努める。

② 累積欠損金比率
該当なし

③ 流動比率
100%を上回っている。投資有価証券の償還により流動資産のうち現金が増加した。

④ 企業債残高対給水収益比率
類似団体の平均値を下回っており、企業債に頼らず事業を行っている。

⑤ 料金回収率
令和4年度より行った基本料金免除の影響により、料金回収率が大きく減少したが、実質的な経営状況は引き続き安定しており、即座に資金不足に陥ることはない。

⑥ 給水原価
類似団体の平均値を下回っており、安い原価で給水を行っていることを示している。

⑦ 施設利用率
類似団体の平均値を上回っている。将来的には人口減少による一日平均配水量が減少することが見込まれるため、適切な施設規模に注視していく。

⑧ 有収率
類似団体平均値を上回っている。継続して実施している老朽管更新に因ると考える。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率
管路・施設の更新により類似団体の平均値を下回っている。

② 管路経年化率
類似団体の平均値を上回っており、加えて近年増加傾向であるため、経営状態を勘案しつつ引き続き管路更新に努める。

③ 管路更新率
類似団体の平均値を下回っている。更新に係る費用の確保のため補助金等を活用し、今後も更新計画に基づき基幹管路を含む老朽管更新を実施する。

全体総括

経営の健全性・効率性の分析から、当水道事業は適正な運営を維持していると判断できるものの、当該年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う市民生活等の支援として行った基本料金免除の影響により、料金回収率が減少した一方、委託料や減価償却費の増加により給水原価は増加した。こうした厳しい情勢のため委託料、修繕費及び動力費等の維持管理費や減価償却費等の推移を注視しつつ、水道ビジョンで提示している水道料金の将来的な改定を検討していく。

老朽化の状況から分かるように水道施設や管路が老朽化しているため、今後も更新計画に基づき基幹管路を含む老朽管更新を予定している。